

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
連絡橋架橋工事について		
1	連絡橋について、昨年度は具体的なものは決まっていないと説明があった。最終的にどのような形に決定したのか。	現在は予備設計中のため、提示できる資料はありませんが、今後、各種工事を説明する機会に説明する予定です。
工事の進め方について		
2	建設工事においては、週休二日制が推進されているが、住民の生活に関わる問題であるので、当工事についても週休二日で行うこと。	できる限り配慮しますが、工期に余裕が無く週休二日は困難です。施工業者による機械の手配の都合もあり、週休二日で行うとお約束することはできません。
3	事業スケジュールが当初計画から遅れているのは、県の責任であり、休日に工事を行い、地元には迷惑がかからないようにすること。	東側事業地の造成工事は、当初計画から約1年遅れておりますが、第1種陸上競技場は計画どおり進めています。 大規模な工事のため、現時点では週休二日はお約束できませんが、地元の御意見を踏まえ、施工業者と協議、検討し、地元で説明した上で工事を行ってまいります。
東側拡張部の地盤対策および基盤整備工事について		
4	造成工事は、圧密沈下が収まらない中で工事を進めなければいけないが、どのような工法で工事をするのか。	第3種陸上競技場のトラック下や住宅地沿いは深層混合処理により柱状化します。低振動型の重機の使用と併せて、施工実績のある工法を採用します。
5	当区域は軟弱地盤のため、工事の影響で地下水の流れが変わり、北側の農地に地下水が流下することも考えられるが、対策を考えているのか。	深層混合処理による柱状化は、地下に壁を作る変異の少ない工法ですから、地下水への影響は少ないものと考えます。
6	盛土の量は、どの程度か。圧密沈下により周辺の田に地下水が流れ、田が湿気ってくる恐れがあり、工事完了後2年後に発生することも考えられるので、土地改良区に意見を聞いて対応すべきだ。	当区域は約2m盛土しますが、圧密沈下を考慮すると2m以上盛土することになります。彦根市や土地改良区と協議し、助言をいただき進めてまいります。

質疑応答の概要

彦根市からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
彦根市河川改修事業について		
1	大黒川改修区間の北側で川に架橋して出入りしているが、工事期間中は、当農地のハウス栽培はできるのか。	地元と協議した上で、農作業に支障のないよう工事を行います。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
公園整備計画の概要について		
1	第3種陸上競技場横の駐車場は、560台収容となっているが実際に収容できるのか。	560台を駐車できるよう計画しています。
2	第3種陸上競技場横の駐車場には、どこから車が入るのか。大洞川天端から入ることはあるのか。	公園北側の市道から出入りします。大洞川側からは出入りしない予定です。
土木施設撤去工事について		
3	土木施設撤去工事の内容は何か。建物の撤去はないのか。	建築物の撤去は既に完了しています。今回撤去する対象は、舗装等の土木施設です。
連絡橋の整備について		
4	現歩道橋の架替えはいつ行うのか。	今年度は工事を行ないません。来年度の工事予定については計画中ですが、年末には具体的に説明できる予定です。現歩道橋を残したまま工事を行うよう計画しておりますが、できる限り引続き利用できるよう努めます。
照明設備について		
5	第3種陸上競技場に照明設備がなくてはアップやダウンができない。照明設備を設置しないのか。	照明設備を設置する計画はありません。
6	野球場は、練習時にナイター照明を使用することとなったのに、第3種陸上競技場には照明を設置しないのか。	照明設備の設置は考えていません。競技団体等の御意見や野球場の利用状況等を踏まえ検討してまいります。現時点では設置する計画はありません。

質疑応答の概要

彦根市からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
連絡橋の整備について		
1	市都市計画課に県の連絡橋の工事の情報は提供されるのか。	県と調整して進めてまいりますので、市にお問い合わせいただいても結構です。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
各種工事の騒音対策について		
1	体育センター解体工事では、工事中なのに一部の防音シートが設置されていなかった。工事騒音のため周辺の学校の授業にも影響が出ており、授業の声が聞こえない時があったと聞いている。騒音の抑制を要望する。	これまでから工事騒音の発生防止や、音の出る工事を学校行事と重ならないよう努めていますが、今後は施工業者や県の監督員にも更に周知することで、地域に迷惑がかかることの無いよう取り組んでまいります。 また、建築工事においても騒音をゼロにはできませんが、仮囲いがないという状況にならないよう注意します。隣接する学校には、これまで実施した工事と同様に毎週、工事予定を連絡して学校の事情に配慮してまいります。
工事車両の場外待機について		
2	工事車両は、公園南側県道から左折入場としているが、周辺に待機車両が発生することはないのか。	県道から左折入場し、待機する場合は場内で待機しますので、場外で待機することはありません。
学校境界部のL型擁壁について		
3	学校境界部のL型擁壁の設置と学校のフェンスの兼ね合いを伺いたい。	城北小学校との境界で約50cm、近江高校との境界で約1m、公園側が高くなります。フェンスは擁壁の上に設置する予定です。
4	工事中は学校のフェンスを一旦外すのか、仮囲いはどのように設置するのか詳細を説明すること。	フェンスは一旦外し、公園側に仮囲いをしますが、詳細は検討中です。
公園の維持管理について		
5	公園の維持管理費は、どの程度必要になるのか。新設するのだから施設が老朽化しないよう対応すべきだ。	他府県の公園の事例から、各施設を含めて1億6千万円程度を見込んでいます。
公園施設について		
6	大洞川のグリーンハイツに架かる橋から公園側に出た部分にある施設は何か。	公園の貯水施設で、排水をポンプアップする桝です。この排水は大洞川に排水します。
7	大洞川沿いの農道と今回整備する鋼矢板の高さは同じだが、隣接する公園の駐車場の高さは、どの程度になるのか。	工事中は一時的に公園側が高く盛土しますが、公園整備後は同程度の高さとなります。現状より段差を小さくし、境界部は植栽を行う予定です。

質疑応答の概要

彦根市からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
市道・河川改修等について		
1	大黒川の河床を上げることで、台風時に琵琶湖の逆水で氾濫することはないか。	大黒川の河道断面は、調査した上で決定したものです。周辺の農業用水路の状況等を踏まえたもので、水防体制も整えます。
2	交差点右折時の交通事故が想定されるが、ガードレールの代わりにスチール柵を設置することはないのか。	交差点部分の事故対策については、警察と協議した上で最終的な付属施設を決定します。
3	公園北側のマンション前の道路工事のスケジュールはどのようなものか。	今年度の工事予定はありませんが、マンション前の側溝の改修について要望をいただいておりますので、早期に対応したいと考えています。道路工事については、早ければ令和2年度に工事を行う予定です。
4	公園北側の市道は、農地側の拡幅部に地盤改良を行うが、車道下には地盤改良を行わないのか。	路床に必要な部分については、一部施工を検討しています。